

# 高崎市立箕郷第五保育園が竣工



施設概要			
■施設名	■敷地面積	■延べ床面積	■諸室
高崎市立箕郷第五保育園	3870.72㎡	1295.97㎡	職員室(1室)、保育室(6室、0~5歳児)、 遊戯室(1室)、給食調理室(1室)、 職員休憩室(1室)
■所在地	■構造・規模	■利用定員	
高崎市箕郷町下芝66-1	W造2階建て	150人	

## 式辞

高崎市長

富岡 賢治 氏



旧園舎は老朽化が顕著になるとともに、近年の共働き世帯の増加や核家族化に伴う低年齢児の保育需要に対応するため、新たな環境整備が急務となっておりました。新園舎は、歴史ある箕郷地域の街並みや近くの榛名白川の美しい景観に合わせて和を感じる外観とし、市産材を多用することにより温かみのある園舎となりました。また0・1歳児の需要の増加に対応するため、旧園舎では同室で行っていた0歳児と1歳児の保育室を別に設置いたしました。今後も箕郷第五保育園が、地域社会との関わりの中で大きく発展するよう、お願い申し上げます。

高崎市は3月23日、市立箕郷第五保育園の竣工式を開催した。新園舎の外観は歴史と自然が調和した箕郷地域の風景に溶け込んだ、昔の養蚕農家をイメージした和のデザインが採用されている。また、高崎市産の木材がふんだんに使用され、温もりある施設となっている。内部は中心に廊下が設けられ、左右に部屋が配置されている。遊戯室は吹き抜けとなっているだけでなく、木造では難しい、柱を使用しない造りとなっており、開放的な空間を創出している。このほか、屋外には広々としたプールも設置した。式典には高崎市の富岡賢治市長や高崎市議会の松本賢一議長、箕郷第五保育園建設委員会委員長で高崎健康福祉大学の千葉千恵美教授などが参加し完成を祝った。

## ~すばらしい園舎が完成~

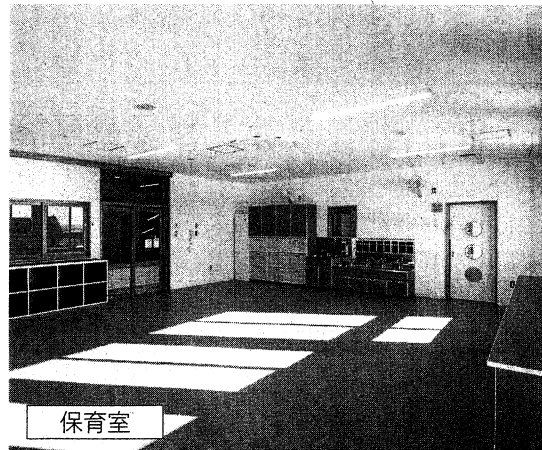
高崎市立箕郷第五保育園  
建設委員会委員長  
千葉 千恵美 氏



建設委員のお話を聞いたとき、どのような園舎が完成するのか、とても興味がありました。改築のコンセプトは、箕郷地域の歴史や文化、豊かな自然環境などを取り入れ、箕郷地域の歴史もたくましく成長し、就学を

を踏まえ、建設委員の方から、さまざま意見をいただきました。そして平面図や完成予想図などを見せていただいた時からどのような園舎ができるのか、とても楽しみにしてました。自然環境と調和

## 歴史ある箕郷地域の養蚕農家をイメージした新園舎



保育室



遊戯室



トイレ



給食室



養蚕農家をイメージした軒下

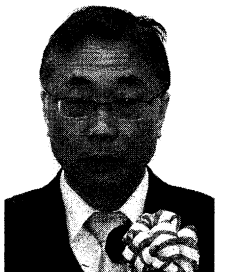


箕郷地域の特徴を取り入れた新園舎

## 来賓祝辞

高崎市議会  
議長

松本 賢一 氏



新築工事が完工し立派な園舎が整備され、保育施設が一層充実されました。これにより保育の成果が一段と高まるものと思えます。子どもたちには、恵まれた保育環境のもと、保育園生活を楽しく送り、新園舎のもとで箕郷第五保育園の新たな歴史と伝統を築いてもらいたいと思います。